

## 持ち歩いても大丈夫！ マイナンバーカードの安全性



なりすまはできません。

●顔写真入りのため、対面での悪用は困難です。



オンラインの利用には電子版  
明細書を使います。  
マイナンバーは使いません。

プライバシー性の高い個人  
情報は入っていません。

マイナンバーを見られても、個人情報は盗まれません。

●マイナンバーを利用するには、顔写真付き本人確認書類などの本人確認があるため、悪用は困難です。

●ICチップ部分には、税や年金などの個人情報は記載されません。

●健康保険証として利用する場合でも、特定健診情報や薬剤情報などがICチップに入ることはありません。

万全の  
セキュリティ  
対策

●紛失・盗難の場合は、24時間365日体制で一時利用停止が可能

●アプリ毎に暗証番号を設定し、一定回数間違えると機能がロック

●不正に情報を読み出そうとすると、ICチップが壊れる仕組み

## 役立つシーンは意外と多い！ マイナンバーカード活用法

### 公的な身分証明



運転免許証などを持っていない人でも公的な身分証として様々な場面で使うことができます。

### コンビニでの 証明書発行



住民票や印鑑登録証明書などが、コンビニのマルチコピー機で取得できます。

### 行政手続きの オンライン化



マイナポータルへのログインをはじめ、各種行政手続きのオンライン申請等に利用できます。

### 健康保険証利用



就職や転職、引越しをしても保険証として使えます（登録が必要）。また、手続き無しで限度額を超える一時的な支払いが不要になります。



### マイナポイントが もらえる！



マイナンバーカードと紐づけたキャッシュレス決済サービスで買い物やチャージをすることで、その25%（最大5,000円分）がポイントとして還元されます。



### ワクチン接種証明



新型コロナワクチンを接種した証明書の電子版を発行することができます。



特集

# マイナンバーカードを作ってみよう！

マイナンバーとは、日本の住民票を有するすべての方（外国人の方も含まれます）が持つ12桁の番号です。マイナンバーは、社会保障、税、災害対策の3分野について、分野横断的な共通の番号を導入することで、個人の特定を確実かつ迅速に行うことが可能となります。

マイナンバー  
PARTNER

マイナンバー制度が目指しているのは、「便利な暮らし、より良い社会」です。

#### 国民の利便性の向上

添付書類の削減など、行政手続きが簡素化され、国民の負担が軽減されます。

また、行政機関が持っている自分の情報を確認したり、行政機関から様々なサービスのお知らせを受け取ることが出来ます。

#### 行政の効率化

行政機関や地方公共団体などで、様々な情報の照会、転記、入力に要している時間や労力が大幅に削減されます。複数の業務の間で連携が進み、作業の重複などの無駄が削減されます。

#### 公平公正な社会の実現

所得や行政サービスの受給状況を把握しやすくなることで、負担を不当に免れたり、給付を不正に受けたりすることを防止します。さらに、本当に困っている人にきめ細やかな支援を行うことができます。